

11月第2回例会プログラム

R2.11.16 (月) 12:30~

於：京成ホテル 4F 例会場

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. ビジターゲスト紹介
4. 誕生会員紹介
5. 会長の時間
6. 委員会報告
7. 幹事報告
8. イニシエーションスピーチ 平山 哲也会員
9. 閉会点鐘

※例会にはマスク着用のご協力をお願いします。

※お弁当を持ち帰る方は、事前に出席委員会までご連絡ください。

※ZOOMは例会開始10分前より接続可能です。ミーティングIDは“5420633206”です。

今後の予定

11月23日(月・祝)	休会 勤労感謝の日
11月28日(土)	第3分区IM 第3分区チャリティ親睦ゴルフ大会
11月30日(月)	振替休会 28日(土)へ振替
12月7日(月)	卓話 池田 勇夫会員
12月14日(月)	年次総会

卓話 井坂 純会員

自己紹介 私 井坂純

私のことについて、皆様はどれぐらい、ご存知でしょうか。私自身は人前で話をするのが苦手で、卓話をしなくてよいように願っておりましたが、今回久々に卓話をする事になってしまいました。大した内容ではありませんが、少しお時間を頂き、お話をさせていただきます。

現在ゴールデンウィーク中に脳内出血を起こし、目がかすむこともあり、原稿を読めなくなって中断するかもしれませんが、その時は申し訳ございません。特に右中央が、ぼける傾向にあります。なお日常生活には、全く問題ありません。ただコロナ禍で東京から戻ってきた息子とテニスをする機会が何度かありましたが、うまく打ち返すことが出来ないこともあり、悔しい思いをしております。よって、もっと固いボールの野球などは厳しいので、今後の水戸市内5RC野球大会は、残念ながら参加出来ないと思います。ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承ください。

新しい会員も増え、何度かお話をしている内容もありますが、まずは自己紹介をさせていただきます。私は昭和39年生まれで、出身は横浜です。先ごろテレビを見ていると、都道府県名で出身地を言わないのが、横浜生まれだそうです。私も一度も神奈川県出身とは、言ったことがありません。

水戸に来た理由としては、22年ぐらい前に、妻の地元である水戸で、歯科医院を開業するためです。苗字の『井坂』も、妻のもので、ロータリークラブに入会した理由は、妻の両親から「水戸に来た婿様には、ロータリークラブに入会してもらおう。」と、水戸に来て、1年後ぐらいに急に言われ、最初は断ったのですが、「お昼に食事をするだけのクラブだ。」ということで、しぶしぶ入会しました。推薦者は当時



いらした水戸信用金庫の石井さんと、島村さんです。ちょっとだまされたと思っておりますが、今はそれなりに馴染んでおります。ただ両親や妻からは、仕事をせずに妻に任せて、クラブに参加することも多々あり、最近では退会するように言われることもあります。

私の趣味は、特に誇れるものはありません。上げてあげるのであれば、今は「ゴルフ練習」です。以前同期で入会した谷津会員には、「ゴルフを趣味というのは、90を切ってからだよ。」と言われていましたので、一時期、趣味と言える時期もありましたが、現在は言えないので、「ゴルフ練習」が趣味ということにしてください。練習は主に、月曜日と木曜日の早朝と、朝食後に行きます。早朝はゴルフ練習場が開業する10分前に並び、一番乗りを目標としています。夏場は5時開業ですが、日が短くなると共に少しずつ遅くなり、冬場は朝食後の練習時間と重なってしまい、1回だけの練習となってしまいます。特に私の行く練習場はレフティーが多いようで、以前は開業と同時に、3人だけのレフティーで、場所を争うこともありました。2打席しかない場所を争うので、だんだん開業前に行く時間が早くなります。よって4時30分ぐらいに行くこともありました。遠くからはレフティーの苦情が聞こえることもありますが、1番乗りは最高です。

最近ウッドを全て変えたのですが、練習場での飛距離は敵なしです。(左右には曲がるが多々あります。)なお私が行く時間は、ほとんどがお年寄りの方です。雑誌も月に7, 8冊は購入し、然るべき日に備えております。

他の趣味としては、テレビ鑑賞、DVD鑑賞です。テレビ欄に「新」と付くドラマなどはすべて録画して、最初の数話を鑑賞後に今後とも見続けるか判断します。よって、かなり目が疲れることと、早送りで見れないので、通常のスピードでは物足りないのが難点です。DVDはいろいろと買っていたのですが、最近、販売しているところが少なくなり、今は主に定期的に販売しているものだけになっています。現在購入しているのは、小学校低学年のころに観ていた「仮面ライダー」ぐらいです。ただこの「昭和ライダー」も、初代からだんだんと変わり、観ていたはずですが、記憶にない内容のものになっています。ちなみに「仮面ライダー1号、2号」のDVDは、以前に10万円のセットで購入した内容とダブっています。若き頃の島田陽子さんや山本リンダさんなども、ちょい役で出演しています。内容も行きあたりばつり物の物などもあり、急に仮面ライダー1号から2号の話に代わることなどありますが、これは解説を読むと「藤岡弘」さんが、撮影中大けがをされたからだそうです。その他のDVDも以前お話したことがあります。当時のヒーローものの「ウルトラQから始まるウルトラマンシリーズ」「赤影」「ミラーマン」「ゴレンジャー」などや、海外ドラマ「コンバット」「逃亡者」「24」「スパイ大作戦」「スタートレック」など、またはやりの映画など、多種多様にコレクションしています。

昔は年に100万円以上使っていたこともありましたが。「コンバット」「逃亡者」は、二十歳ぐらいの時に、夜中に白黒の画像で再放送されていたもので、懐かしくなり集めました。最後の方はカラーになっております。

さて、現在家族は、生意気な息子二人と妻がおり、赤塚で妻の実家の隣で暮らしています。ただ上の大学生の息子は東京で暮らしていて、下の息子も「可能なら東京に住みたい。」と言っており、もしかしたら今後妻との二人暮らしになってしまう恐ろしい事態も考えられます。今でも週に数日は診療所で寝泊まりしていることがあります。今後は、その機会がさらに増えそうです。

さて続いて私の生まれたころを中心に、お話ししたいと思います。

まずは私の生まれた昭和39年について、お話ししたいと思います。皆様はその時代、何をされてましたか。当然まだ生まれていない会員もいると思います。島村会員などは、息子さんが私と同級生ですから、思い出しやすいと思います。

この年は皆様もご存じのように、東京オリンピックが開催された年で、金メダルは16個を取ったそうです。また東海道新幹線、大阪-東京間が開通し、当時の所要時間は4時間で「ひかり」が2480円、「こだま」が2280円でした。

私は昭和39年生まれと言っても12月31日生まれで、30年代最後の日の生まれです。人には「クリスマス、誕生日、お年玉があって、いいね。」とよく言われてきました。実際にはクリスマスと誕生日のプレゼントは、一緒にされてしまうことがありました。当時はお誕生日会をするのが流行っていました。ケーキを買って、たくさんの料理を用意して、友達を呼び、プレゼントをもらいます。ただ私の誕生日は

大晦日ですので、そんな時に誕生日会を開くことは出来ません。家族で簡単に済ますぐらいで、気が付くと年越しそばを食べている感じです。ただ今でも、年末・年始に、実家に帰ると、両親はこっそりケーキを買ってきて、祝ってくれます。

私が生まれた日は、母は実家の東京に戻っていました。祖父は当時、田園調布で大きな酒屋を営んでいて、大晦日ということもあり、多数の従業員があちこちに、配達やら、お客さんの対応やらで、多くの人の出入りがあったようです。私も高校の時などは、アルバイトに駆り出されたこともありました。そんな中、帰ってきた娘が産気づき、祖母は慌てて寒い中、草履で病院に連れて行ったそうです。当日はその後、雪に変わり「大変な思いをした。」と何回も聞かされました。一方父は、数日前に亡くなった父方の祖父のお葬式に、高知の実家に戻っていたそうです。父はお医者さんに「何かあったら、妻を優先して頼みます。」と言ったそうで、理解はしますが当人としては複雑な気持ちです。私の名前は、そんなドタバタしていたこともあり、母方の叔父が名づけ親だそうです。母の当時の日記には「純は天使だ。」と書かれてありました。ずいぶん黒い天使になってしまいました。

少し大きくなった私を抱く、父の写真があります。雑木林の前で撮られ浴衣を着ている白黒写真です。小学校に入学するぐらいまでは、白黒写真しか残っていません。この写真の場所も私の住んでいた家のすぐ近くで、1分ぐらい行くと畑や田んぼがありました。横浜生まれと言っても、実際は海からずっと中に入り込んだところに住んでいました。

ただ現在は、そこから5、6分のところに地下鉄の駅が出来て、当時からは想像が付きません。自宅は母方の祖父が持っていた家で、2Fは独身者に貸していて、1Fを使っていました。その後、父が買い取り、中学生になったころには2Fも我が家として、使えるようになりました。一部屋を私が使い、もう一部屋にステレオを置き、さらにもう一部屋を上の子が使っていました。どこも下宿出来るような構造で、ガスレンジがあるような部屋です。

そこには二十歳ぐらいまで住んでいましたが、同じ横浜市内にある別の場所に移りました。車で3、40分ぐらい離れた所で、幼稚園ぐらいの時に父が「将来大きな町になるはずだ。」と言われて買った土地です。

今は港北ニュータウンとして、東名高速の青葉インターチェンジ、第3京浜の港北インターチェンジが出来たり、日産スタジアム、町の中には何駅かの地下鉄が通ったりと、ものすごく大きな町となりました。さらに昨年、湾岸から東名高速と繋がる高速道路が出来て、さらに便利になりました。当時は山を切り開いた中に、古くから住んでいる人以外は私の家しかなく、「大草原の小さな家」のような状態でした。

ここに住むまでは、実際には10年以上がかかり、当初は、まだ山の中で、どこに家が建てられるかも、わからない状態で、父、私、上の妹とでの、探索を行いました。父は地図を片手に、将来自分たちの家を建てるべき場所を探しました。小学生の私は藪をかき分けると小さな小川が流れていたり、荒れた田畑があったり、子供心にワクワクが止まりません。何年間も、何度も何度も通いました。春にはオタマジャクシの卵をバケツ一杯取ってきて、その当時住んでいた家の外にある手洗い場をせき止めて飼ったりもしました。そのうち存在を忘れてしまい、庭中が小さいカエルだらけになったこともありました。また同様に、カマキリの卵を私の机の引き出しに入れておいたら、暖かな日に、カーテンやら、絨毯やら、部屋中がちびカマキリになったこともありました。タケノコやのびる、つくしなど採取し、母に調理してもらったこともあります。たまには大量の蛇が出たりもしますが、お構いなしです。秋には栗拾いにも行きましたが、今考えると少し整理された場所もあり、もしかしたら誰かが植えていたのかもしれない。とにかくどっさり拾いました。まあ、弁護士をしている父が拾っても良いというのだから、子供としては疑問に思わなかったのでしょう。今だと新聞に載ったのかもしれませんが。高知県の田舎で育った父は、虫や花のことを何でも知っていて、世界で一番賢い人だと当時は思っていました。

今、適当に子供にあしらわれている私とは、大違いです。私の子育ては、何がいけなかったのでしょうか。さてそんな場所も年々開発が進み、実際にうちの土地だとわかった場所は、そこから数キロ違ったところであったことは、ご愛敬です。

話は変わりますが、水戸と横浜では何が違うのでしょうか。横浜には芸能人がいます。下の妹の小学校、中学校の同級生には、常盤貴子さんがいました。すごく仲が良かったようで、うちにも遊びに来たことが何度もあるようです。妹が引っ越すときには、手紙をくれたそうです。また、その妹の同級生には、

谷原章介さんがいたそうです。以前「王様のブランチ」の司会をされていたり、映画やドラマで活躍されている方です。現在、NHKの大河ドラマに出演されています。クラス会の時には、妹のことが好きだったことを聞いたそうです。文化祭でそれぞれ、委員長、副委員長をしたりしていましたが、その後、妹はすぐに新しい家に引っ越し、中学も変わり、淡い思い出だったのかもしれませんが。中学の後輩には、飯島直子さんもいたようです。高校の後輩には、男子アイドルグループのメンバーがいました。売れなかったようで、すぐに芸能界からいなくなりました。数年前に実家に帰ったときには、近くで西城秀樹さんが歩いていて、「デカ」と思ったこともあります。

ちょっと違いますが、東京の大学病院にいたときには、同じフロアにたけし軍団が何人も来ていました。意外と普通です。元宝塚で高島兄弟の母親の寿美花代さんは、主任教授の患者であったために、教授以外は全く口を開けなかったようです。教授は、たまにしか診療室に現れず、おつきの先生は教授を探すのに苦労していました。緒方拳さんは、ものすごく歯周病が進行していたので、院外教授が、たばこをやめるように促したのですが、「たばこの宣伝をしているので、やめてもらえない。」とぼやいていました。また、アナウンサーの逸見政孝さんが、亡くなる少し前に通われていました。講師の患者で、口の中に前がん病変の疑いがあったようで、告げる前に他で、がんの告知を受け記者会見をされました。当時アイドルだった加藤紀子さんが、「歯を、口腔外科で抜いている。」という噂を聞いた時は、見に行きました。待合室で1メートルぐらいある黒い帽子をかぶっていて、一目でわかりました。大学病院の近くには雅子さまのご実家があり、皇太子殿下に嫁がれるときには、見に行きました。雨の中びしょびしょになりながら結婚前の妻と見に行ったのが良い思い出です。妻が働いた診療所には、石川ひとみさんが通っていて、感染症の持病があったので、卒業してすぐの治療だったために、毎回苦労したようです。渋谷のNHKでバイトしたときには、アナウンサーの桜井洋子さんの治療をしました。ものすごくオーラがあり緊張しました。その他にも電車に乗っていると、「まいう」でおなじみの、お笑い芸人の石塚英彦さんを何回か見かけたりしました。普通にまじめな顔をしています。

以前は他にも、多くの芸能人、有名人を見かけることがありましたが、水戸に来て20年経ち、まだ一度も芸能人を見たことがないので、ミーハーな私は少し寂しい思いをしています。

ところで昔はよく、30年代生まれと40年代生まれで、線引きをされてしまいました。時代の分かれ目の基準となったこともあります。良いことで別れることもありましたが、特に長く浪人生活を送った私は、受験票に記載された30年代生まれの人がだんだんいなくなり、かなり気になっていて筆箱で隠していました。「大晦日生まれの私は、1日遅く生まれればこんな思いをしなくて済んだのに。」とよく思いました。

今、息子たちを見ていると、私自身勉強の仕方が分かっていなかったようです。特に「英語」が嫌いで、最後には「物理」と「数学」のみに力を入れて、勉強したのがいけなかったと思います。理系は「英語」で差が付くので英語ができる者が受験を制するのだと、最近理解しました。よって英語にアレルギーがあり、大学病院の医局に残ったときには英文を訳さなくてはならないことが多くなり、地獄の日々を送りました。

国際奉仕の委員長になったことがあります。奉仕活動が「フィリピンでの井戸掘り事業」で、現地に行かなくては、ならなくなりそうになりましたが、仕事のことなどもあり、大木さんなどに行っていただきました。あの時は申し訳ございませんでした。今後も出来ましたら、海外、外国人との関わりは、避けていければと思います。

少しは私のことが、分かって頂けたでしょうか。最初は「私の生まれた昭和39年」と題して考えていたのですが、だいぶ方向がずれてしまいました。とりとめのない話で申し訳ございません。

クラブの幹事も2回もさせて頂き、いろいろなことを学びました。ただ現在コロナ禍ということもあり、仕事は順調とは言えない上に、息子たちの学費等で苦労しており、今まで以上に仕事をこなさなくては行けないと思っております。クラブには例会時以外は参加しにくい状況が続いてしまうかもしれませんが、私なりに尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。

米山記念奨学会 研修旅行報告

地区米山学友委員 坪 愛子

令和 2年 10月 31日～11月 1日。

以下の行程で、米山奨学生、米山学友会、地区委員の参加で米山記念奨学会研修旅行に行ってきました。

10月31日 7時30分水戸駅出発 静岡県三島米山梅吉記念館見学→、米山梅吉墓参→熱海泊

11月 1日 熱海市内散策→熱海芸妓館(華の舞)→芦ノ湖遊覧→小田原城→ 帰途

1日目

米山梅吉記念館。奨学生は熱心に説明を聞き米山梅吉さんの功績を学び、墓参で尊敬の意、感謝の思いを伝えました。その後、熱海の宿泊先に到着。

奨学生、学友会、地区委員が決められたグループに分かれて懇親会の打ち合わせ、準備を経て、交流会が始まり、ジャンケンゲーム、母国の唱、ダンス等々、グループが思い思いに趣向を凝らした催しが和気あいあいと運び、最後には8グループが1つになり懇親会の目的が果たされました。数時間前、バスを乗り合わせた時の他人行儀な態度ではなく、ズーと以前からの知り合いのような雰囲気です。

2日目

9時集合。自由行動で熱海市内を散策。その後、熱海芸妓見番 熱海 華の舞で「湯の町をどり」見学。そして芦ノ湖遊覧船に乗船、湖から富士山を見上げ最後の目的地小田原城へ。そして茨城へ全員無事に帰途につきました。

米山記念奨学会研修は、毎年実施されていますが、今回の研修旅行はコロナの影響で中止、延期と中々決まりませんでした。しかし奨学生に米山記念奨学会の意義、目的を知ってもらうには研修に参加してもらうことが1番と決行した次第です。

コロナの影響で中々決まらなかった研修旅行が、コロナのおかげで GoTo トラベルを利用し、従来の研修旅行に比べ食事は豪華、熱海の花火、遊覧船など観光行程は盛沢山でした。

今年の奨学生は日本の歴史、伝統、文化など、昨年の奨学生に比べ、倍のことを学び、経験できたのではないのでしょうか。

そして 奨学生全員が「奨学金を頂けることに感謝」とロータリアンの皆様に感謝の意を表していました。

最後に「お願い」

世界の懸け橋となる優秀な若者を育てる目的の「米山記念奨学金」へのご寄付、今後ともよろしくお願い致します。

以上



水戸東 RC 創立 35 周年記念例会 出席報告

幹事 高野 義久

令和 2 年 11 月 8 日 (日)、11 時より三の丸ホテルにて水戸東 RC 創立 35 周年記念例会が、原毅会長、宮内博夫実行委員長のもと開催されました。

コロナ禍で規模を縮小した例会でしたが、生け花のアトラクションから始まり、記念事業の報告やクラブの会員表彰など、これまでの歩みを十二分に感じられる内容でした。

記念講演では、高橋靖水戸市長が「市民協働によるまちづくり」と題し講演致しました。

水戸市の運営に対し、行政が行う事、民間が行うことなど事例を交えながら、問題提起と展望をお話されました。

新型コロナウイルス対策として、会場の運営やご準備に多大なご苦労があったと思います。改めまして水戸東 RC 様の皆様にお祝いと御礼を申し上げます。



理事・役員会報告

開催日時 : 2020 年 11 月 9 日 11:40~ 於 : 京成ホテル 4F

出席者 (敬称略) : 阿部、大澤、坪、島村、和田、大木、井坂、池田、岡田、高野 (計 10 名)

決議事項 ;

①年次総会日程変更の件

12 月 7 日に予定されておりました年次総会を、12 月 14 日に変更する事が承認されました。

②年末・年始の例会について

■忘年例会 12 月 21 日 (月) 18:30~ 京成ホテル 11F

■新年例会 1 月 7 日 (木) 11:00~ 常磐神社

詳細は親睦活動・会場・プログラム委員会からご案内いたします。

③11 月 28 日 (土) 第 3 分区 IM について

今年度の IM は ZOOM での閲覧が可能のため、負担金を支払った事で全ての会員を出席扱いに致します。

幹事報告

■11 月 28 日 (土) 第 3 分区 インターシティ・ミーティング

先日 IM のご参加者を確認させて頂きました。

会場の事を確認しましたところ、収容人数に制限があるとの事でしたので、現地でご参加予定の方で ZOOM 参加に切り替える方がいらっしゃれば、幹事までご連絡をお願いします。

また、30 日の例会は IM へ振替となります。

ニコニコ BOX 報告

氏 名	内 容
島村 宏	井坂会員、本日の卓話楽しみにしております。
柳下 義男	本日の井坂会員の卓話、楽しみにしております。
青木 進	この度の米山奨学会寄付については、多大なご理解とご協力を頂きありがとうございます。
永井 郁夫	日々寒くなりコロナの影響もまた出始めたように感じられます。皆様も気を付けて年末に向けがんばりましょう。本日の井坂会員の卓話楽しみにしております。

集 計

11月9日	4件	合計 18,000円	累計 290,000円
-------	----	------------	-------------

例会出席状況報告

■11月第1回(11月9日)例会出席報告

在籍	計算会員数	出席 A	訂正前出席率	メイクアップ数 B	A+B	訂正出席率%
25名	25名	21名	84.00%	1名	22名	88.00%

■当日欠席者(敬称略)

根本佳典、大根田ケイ、鈴木正人、小林寛之

■ゲスト・ビジター(敬称略)

張 凱	米山奨学生
-----	-------

■会員メイクアップ

名 前	メイクアップ先	月 日	該当月日
根本 佳典	例会動画視聴	10月26日	10月26日
柳下 義男	タイルアート教室	11月3日	9月19日
柳下 義男	指名委員会	11月8日	10月5日
小林 寛之	クラブ管理運営委員会	7月6日	11月9日

1991年10月28日創立、1991年11月13日認証

■ 会長 阿部 克己 幹事 高野 義久

■ 事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5-5 常陽銀行本店内

TEL 029(231)2151、直通 029(225)4820、FAX(225)4825

会報・雑誌委員長 小林 寛之 [TEL 090(1559)7027]

副委員長 永井 郁夫 [TEL 029(221)0130]

■ 例会日 毎週月曜日 12時30分

(但し毎月末月曜日は18時30分より)

会場 水戸市三の丸1-4-73

水戸京成ホテル

TEL 029(226)3111 (代)